

事前申し込み
参加無料
定員 1,000 名

過去の南海トラフ地震を知り、 将来の巨大地震・津波に備える

ライブ配信視聴：定員 1,000 名、事前登録制
アーカイブ配信：どなたでも視聴可能
アーカイブ配信期間：令和 7 年 1 月から 1 年程度

ZOOM

ライブ
配信

2024 12 月 7 SAT
日(土)
13 時 30 分 ~ 16 時 00 分

令和 6 年度

オンライン講演会 巨大地震対策

気象庁は、巨大地震の発生の可能性が平時より相対的に高まった時には、「南海トラフ地震臨時情報」や「北海道・三陸沖後発地震注意情報」を発表します。今年 8 月 8 日に発生した日向灘（宮崎県の沖合）の地震では、気象庁は運用開始以降初めて「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を発表し、政府としての特別な注意の呼びかけが実施されました。

1944 年の昭和東南海地震から 80 年の節目を迎えるこの機会に、改めて地震や津波について理解を深め、日頃から地震に備えていただくためにオンライン講演会を開催します。いざという時に気象庁が発表する情報を最大限活用いただき、被害軽減につなげられるよう、ぜひご参加ください。

第 1 講座 「地震・津波の情報とその利活用」
原田 智史 気象庁地震火山部地震津波監視課長

第 2 講座 「南海トラフ地震臨時情報の発表を踏まえた政府の対応等について」
森久保 司 内閣府政策統括官（防災担当）付
参事官（調査・企画担当）

第 3 講座 「巨大地震・津波のメカニズム」
佐竹 健治 東京大学名誉教授

第 4 講座 「史料の見える化でわかってきた過去・将来の南海トラフ地震」
山中 佳子 名古屋大学大学院環境学研究所
附属地震火山研究センター准教授

詳しくは裏面をご覧ください。



全講座手話
通訳付き

ZOOM

Zoom によるライブ配信です。
参加には事前登録が必要です。

事前登録用 QR コード



https://zoom.us/webinar/register/WN_u2DWo0JMQXyb2h8uScOKpQ



歩み続けて 150 年
防ぐ災害・守る未来



気象庁

共催：気象庁、内閣府政策統括官（防災担当）、（一財）気象業務支援センター、緊急地震速報利用者協議会

Japan Meteorological Agency

後援：（一財）全日本ろうあ連盟、地球ウォッチャーズ - 気象友の会 -

お問い合わせ先：講演会事務局 TEL03-6758-3900（気象庁代表）（内線：5153）＜平日9：00-17：00＞

メールアドレス：event@tokyo-seminar-studio.com

令和6年度 巨大地震対策オンライン講演会

過去の南海トラフ地震を知り、将来の巨大地震・津波に備える

スケジュール

開場 13:00 開会 13:30



第1講座 13:35 - 13:55

「地震・津波の情報とその利活用」

原田 智史

気象庁地震火山部
地震津波監視課長



第2講座 14:00 - 14:20

「南海トラフ地震臨時情報の発表を踏まえた政府の対応等について」

森久保 司

内閣府政策統括官(防災担当)付
参事官(調査・企画担当)



第3講座 14:25 - 15:10

「巨大地震・津波のメカニズム」

佐竹 健治

東京大学名誉教授



第4講座 15:15 - 16:00

「史料の見える化でわかってきた過去・将来の南海トラフ地震」

山中 佳子

名古屋大学大学院環境学研究科
附属地震火山研究センター准教授



全講座手話
通訳付き

申込方法

ライブ配信は Zoom を用いて行います。参加には事前登録が必要です。
先着順で受付し、定員に達し次第締め切らせていただきます。
下記 URL もしくは QR コードのリンク先より必要事項を記入の上、お申し込みください。

【事前登録 URL・QR コード】

https://zoom.us/webinar/register/WN_u2DWo0JMQXyb2h8uSc0KpQ

登録後、記入されたメールアドレスに当日参加のために必要な URL が届きます。
ライブ配信では各講演の後に Zoom のチャット機能を活用した質疑応答を行います。
登録されていれば、途中参加・退出は可能です。

問い合わせメールアドレス：event@tokyo-seminar-studio.com



【アーカイブ配信について】

講演映像を後日 YouTube 気象庁 / 知識・解説チャンネルによりアーカイブ配信いたします。

<個人情報の取扱いについて>

・ご記入頂いた個人情報は本セミナーに関する事務について使用することがございます。
あらかじめご了承ください。

<お問い合わせについて>

メール：event@tokyo-seminar-studio.com

電話(平日 9:00-17:00)：03-6758-3900(気象庁代表)(内線：5153)

講演会当日は上記メールアドレスへご連絡お願いいたします。



「津波フラッグ」は津波警報等が発表されたことをお知らせする旗です。